

「人の体のつくり・はたらき」

単元のねらい

人や動物の体のつくりやはたらきについて関心を持ち、消化、呼吸、循環や排出といった人や動物の体のつくりとはたらきについて考えることができる。

いつ学習するの？

単元の指導計画

・呼吸のはたらき
・消化と吸収のはたらき
・血液の循環

小単元「消化と吸収のはたらき」で大腸が水分を吸収するはたらきをし、そのあと残ったものは排出されることを学習をしたあとに、資料を配付し、内容を説明する。

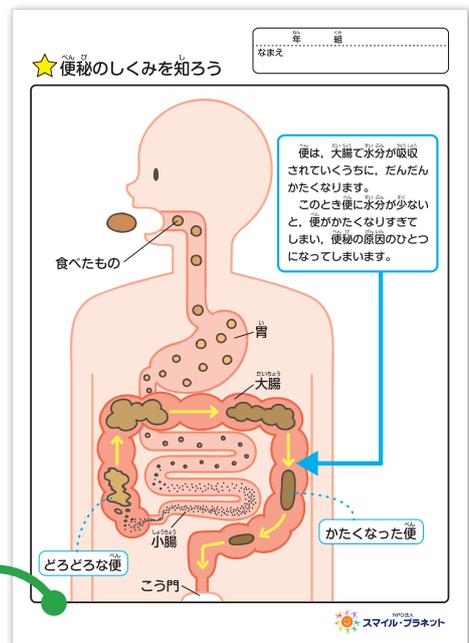
どんな活動をするの？

実施時間：約5分

- 便秘という体の不調で困っている人がいる。便秘の原因には、食物繊維の不足や運動不足、水分不足という要素が考えられることを説明する。
- ここで、単元で学習した大腸のはたらきと結び付けて、大腸で吸収される水分が少ないと便がかたくなってしまい、排出が困難になることを話す。

- 以前の便秘の薬は腸の運動を促すだけのものが多く、おなかが痛くなりやすいという特徴があったが、大腸に水分を多く送り便をやわらかくする薬を開発したことから、より楽に便秘を改善することができるようになったことを話し、今の学習とのつながりに気づかせる。

みんなが学習した知識は、人の役に立つ薬の開発にもつながっているのですね。



子どもたちに気づかせたい宝

- 今学習していることは、専門家も利用している知識であり、知識を生かすことで、人の役に立つものを開発することができる。
- 今学習していることは、自分の体のことだけでなく、人の健康や日常生活を支えることにつながっている。

便秘の要因のひとつである食物繊維と給食の関係を調べることで、キャリア教育の視点がさらに深まります。

キャリア教育の

ここで使用するワークシートは、Webに掲載しています。

スマイル・プラネット

検索

もっと知りたい! 職業のこと

—— 歯科医 ——

野口 より子さん



子どもの頃は生き物や人体模型が苦手でしたが、小学校のときの「消化」の学習は今でも役に立っていると感じます。歯が健康でないと食べ物をかみくだけないことがあり、それが胃に送られたときに消化できずに胃を悪くする原因にもなります。消化の入り口である歯を大事にすることは、体の他の部分を大事にすることにもつながると患者さんに話しています。 ▶続きはWebで。